

記入例

様式第8号（第36条関係）

指定炭化水素類発生施設（使用施設を除く。）
設置（~~使用、変更~~）届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）

川越市長

届出者

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
（電話番号）

〇〇株式会社

〇〇県〇〇市〇〇1-1-1

代表取締役 〇〇 〇〇

〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

埼玉県生活環境保全条例第52条第1項（~~第53条第1項、第54条第1項~~）の規定により、指定炭化水素類発生施設（使用施設を除く。）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社 〇〇給油所	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	川越市〇〇1-2-3	※ 受理年月日	年 月 日
指定炭化水素類発生施設の種類	2 給油用地下タンク	※ 施設番号	
指定炭化水素類発生施設の構造、貯蔵、使用等をする炭化水素類等の種類及び気化した炭化水素類の排出の抑制の方法	別紙1、2のとおり。	※ 審査結果	必要な書類を添付
		※ 備考	

備考 1 「指定炭化水素類発生施設の種類」の欄には、同条例別表第2第2号の表に掲げる項番号及び名称を記載すること。

添付書類

- ① 給油用地下タンク及び蒸気返還設備の構造と主要寸法を記載した概要図
- ② タンク及び蒸気返還設備の配置図
- ③ 操業系統概要（施設等）の説明書類
- ④ 工場又は事業場までの案内略図

※処理設備を設置している場合には

・処理設備の構造と主要寸法等を記載した概要図並びに除去効率に係る設計計算書を添付

地下タンク1基につき、1列を使用してください。
2室に分かれているタンクも1基と見なします。

別紙1 (2)

給油用地下タンク

使用及び変更届の場合のみ記入
(設置届の場合には記入不要)

工場又は事業場における 施設番号	1	
設置年月日	年 月 日	年 月 日
着手予定年月日	〇〇年 〇月 〇日	〇〇年 〇月 〇日
使用開始予定年月日	〇〇年 〇月 〇日	〇〇年 〇月 〇日
炭化水素類の種類	ガソリン	ガソリン
貯蔵容量 (k l)	10	20
タンクの室数 (室)	1	2
通気管の本数 (本)	1	2
蒸気返還設備の名称、 型式及び個数	ベーパーリターン設置 通気管分岐切替弁 1式	ベーパーリターン設置 通気管分岐切替弁 2式
気化した炭化水素類の 排出の抑制の方法	タンクローリーにベーパーリター ン設備を接続してガソリンを受け 入れる。	タンクローリーにベーパーリター ン設備を接続してガソリンを受け 入れる。
参考事項		ベーパーリターンを設置している場 合に記入。

〇〇年 〇月 〇日
設置届の場合に記入

工場又は事業場における給油用地下タンクの貯蔵容量の合計 (k l)	30
-----------------------------------	----

- 備考 1 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 給油用地下タンク及び蒸気返還設備の構造及び主要寸法並びにリターンホースの長さ (m) 及び口径 (mm) を記載した概要図を添付すること。
- 3 処理設備を設置する場合にあっては、別紙2を添付すること。

ベーパーリターンを設置している場
合は別紙2の添付は不要です。